教科	採択した 出版社	採択方針	採択理由
特別の科徳		ア、西播磨地区の児童の発達や特性に即しているか。 イ、各学年の内容項目がバランスよく含まれており、多様な活用ができるか。 ウ、児童が主体的に道徳性を養うことができるか。 エ、普遍的な課題と現代的な課題をバランスよく扱っているか。 オ、児童にとって、身近で具体的な資料を扱っているか。 カ、感動することのできる資料を取り上げているか。 キ、人権尊重の視点にたち、いじめ問題などへの対応がなされているか。	 (ア)・播磨地域並びに近隣地域の教材が採用され、児童の興味関心が高まりやすい。・扱っている内容が他の副読本と重複していないため、地域の情報を幅広く伝えることができる。 (イ)・資料の構成が適切で、短文はメッセージが伝わりやすく、長文は読み物資料として活用しやすい。・読み物資料だけではなく、問題解決型や体験的学習にも適しており、多様な活用ができる。・道徳的価値葛藤を扱った資料が入っているので、心をゆさぶり、深い道徳的理解に導きやすい。 (ウ)・自らの考えを深めたり、整理したりするために、自分の感じたことや考えたことを書くための別冊ノートが用意されている。・全ての資料に本時のねらいが質問形式で書かれており、児童にとって考えやすかったり、グループでの話し合い活動がしやすかったりする。 (エ)・教科書間で大きな差は見られなかった。 (オ)・家庭で起こりうる事象を扱っており、児童にとって共感しやすく、具体的な生活場面の中で、想定される課題が盛り込まれている。・学校で日常よくある場面が資料化されているので、社会生活上のルールを身につけさせるのに適している。・写真や挿絵の使い方が効果的であり、内容の理解がしやすい。・スポーツ選手の生き方や先人の伝記には生きる勇気や知恵などを感じたり、考えを深めたりすることが期待できる。 (キ)・いじめをなくすために、直接的・間接的の両面から心を育てる資料で構成されている。・障害のある人や高齢者、外国人の人権を扱った資料がバランスよく盛り込まれている。